

事業概要

豊田市を南北に縦貫する名鉄三河線は、知立駅で名鉄名古屋本線と連絡し、豊田市と名古屋市を結ぶ市民生活の足として、また駅を中心とした都市の発展に重要な役割を果たしています。

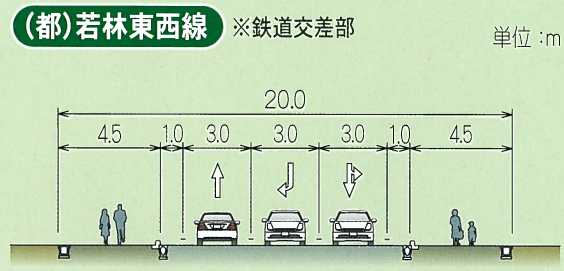
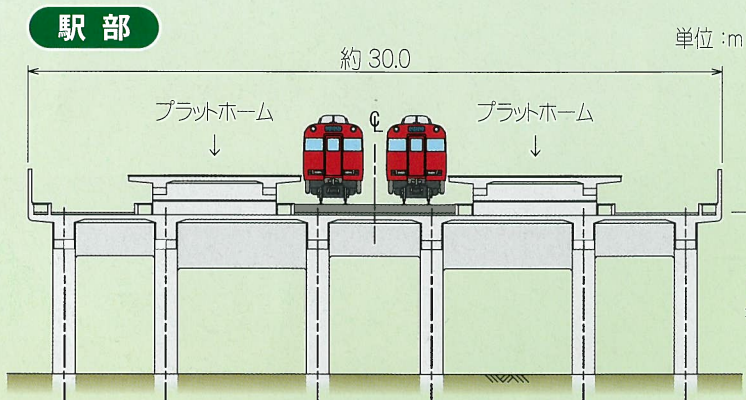
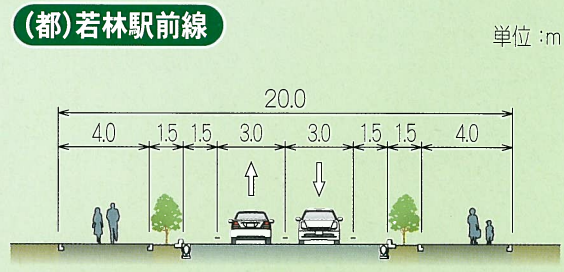
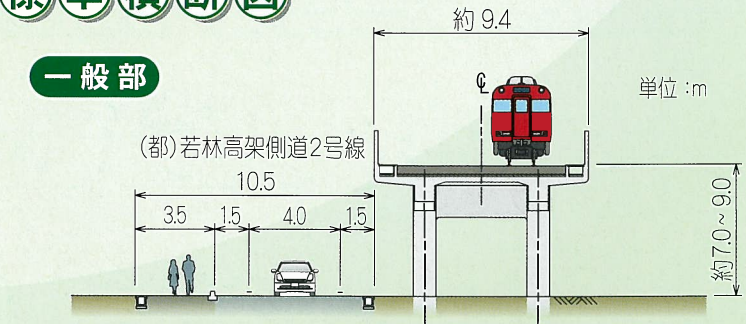
しかしながら、若林駅周辺では、名鉄三河線により地域が東西に分断され、自由な交通が妨げられるとともに、踏切による交通渋滞、踏切事故など、市街地の健全な発展に支障となっている状況にあります。

このようなことから、鉄道高架化により踏切を除去することで安全で円滑な道路交通環境を確保し、東西に分断した地域の一体化を実現するとともに、関連する道路や駅前広場と一体となって整備を進めることにより、安全で快適な魅力あるまちづくりを推進します。

事業箇所	豊田市花園町～豊田市若林東町
鉄道高架延長	約2,230m
関連道路	○交差道路 都市計画道路 西岡吉原線 都市計画道路 若林東西線 市道 若林花園線 市道 永池線 市道 旧名岡線 市道 若石山住宅1号線 ○関連道路 都市計画道路 若林駅前線 都市計画道路 若林高架側道1号線 都市計画道路 若林高架側道2号線 都市計画道路 若林高架側道3号線
除却踏切	三河八橋8号踏切 三河八橋10号踏切 若林1号踏切 若林3号踏切
事業期間	2018年度～2025年度(予定)

事業計画の概要

標準横断図



▲西側上空から若林駅付近を望む。
※図はイメージであり、細部は実際と異なる可能性があります。

事業効果

鉄道高架化により、次のような効果があります。

1 渋滞の解消

・踏切を除去することで渋滞が解消され、交通の円滑化が図られます。



2 踏切事故ゼロ

・踏切を除去することで踏切事故がなくなり、安心、安全に通行できるようになります。

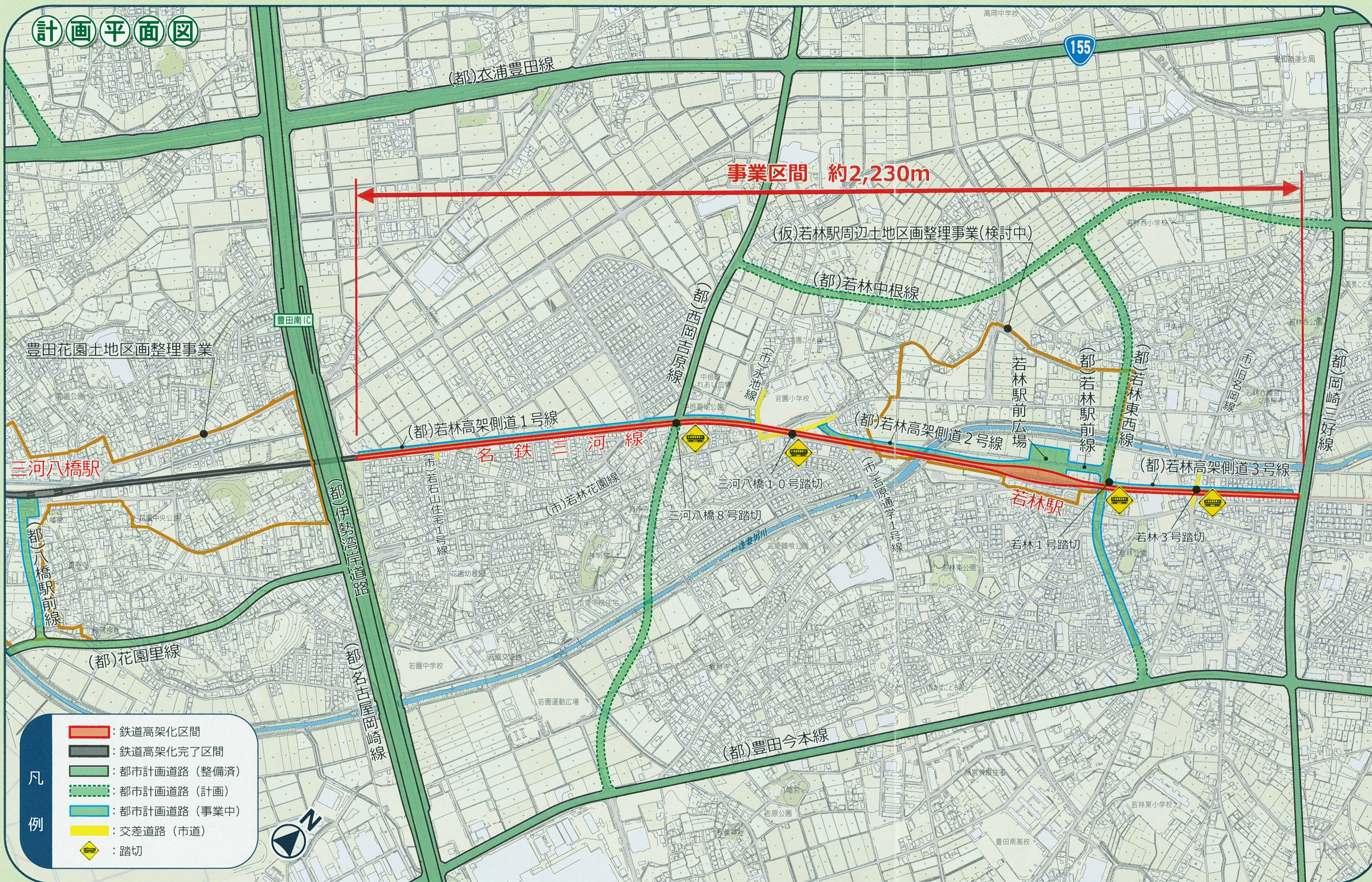


3 魅力あるまちづくりの形成

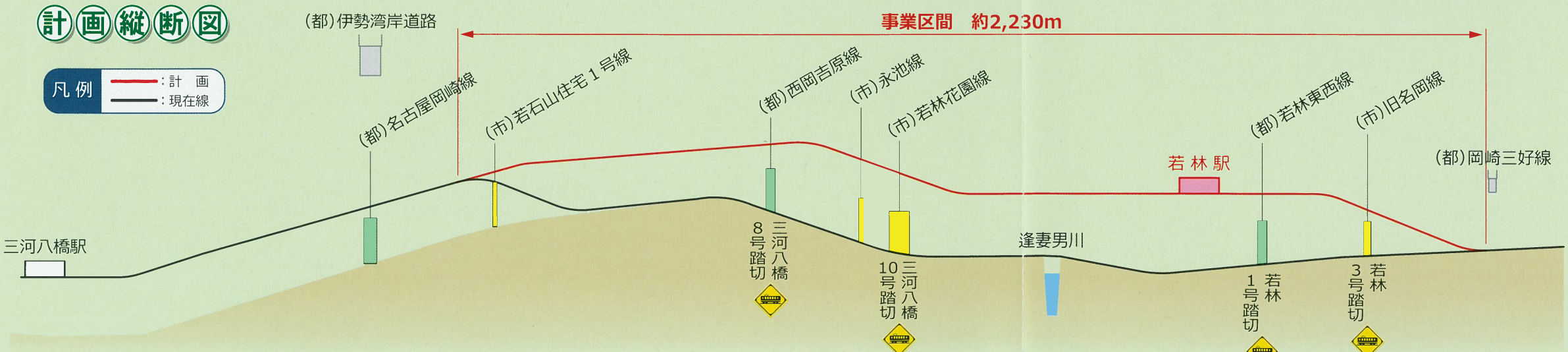
・駅前広場の整備や高架下の有効活用により、利用者の利便性が向上します。
・エレベーターなどのバリアフリーに配慮した高架駅の整備により、全ての人々が快適に利用できるようになります。
・側道の整備、鉄道と交差する道路の整備により、駅へのアクセス性が向上し、良好な住環境が形成されます。



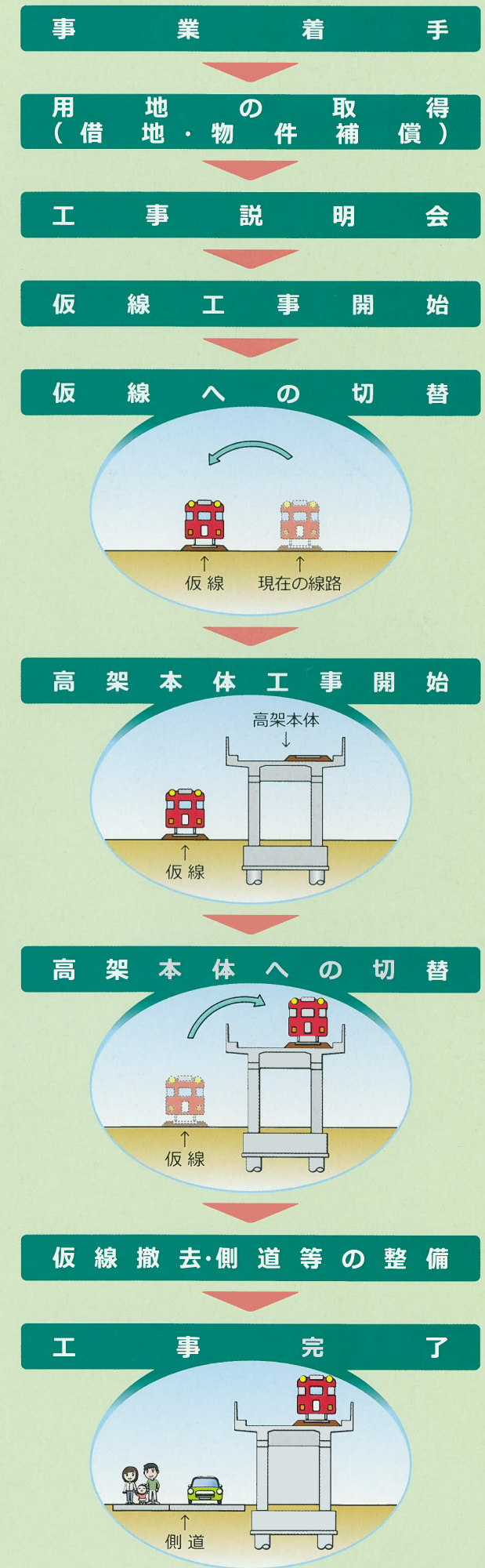
計画平面図



計画縦断図



事業の流れ



※図は上下方向の長さを強調したものです。

※各施工順序を示す図はイメージです。